



## 交通安全

今年も『200日間自転車無事故無違反ラリー』(中村警察主催)に参加をしている。今年度は6月7日からの200日間、本校生徒の自転車利用者が「無事故」「無違反」を達成しようという取り組みだ。

これまでも、交通事故の報告および交通ルール違反が数件あった。ラリー参加にあたり、本日から、また200日間ではなく永久に、そして自転車乗車中だけでなくいつでも『事故0(ゼロ)』『違反0』を心がけて生活しよう。

自転車事故は、社会全体で見ると高校生が一番多い。その理由は・・・

- ①交通に関する経験が浅く、交通事故の危険性に対する認識が低い。
- ②ルール・マナーに関する教育は受けているが、自転車という車両を運転しているという意識や責任感が乏しく、実際の現場での行動に結び付きにくい。・・・からだそうだ。

本校で報告された事故についても加害者ではないにせよ、お互いに過失があるケースで発生している。様々な原因で事故は起きている。自分の過失でない場合もある。しかしながらそんな場合でも、どこかで少しだけでも、心の隙があったのではないだろうか？事故の悪魔は、そんな心の隙をついてくる。今一度、登下校中の交通ルール・マナーを客観的に見つめ直してほしい。

学校にかかってくる苦情電話も交通事故につながるような話が多い。交通ルール・マナーを全員が守って安全な登下校をすれば、苦情もなくなる。交通ルール・マナーは“危険”だから守るのはもちろんだが、それ以上に“地域社会に迷惑”だから守るものだ。公共の場はどこも身勝手は許されない。道路上での自分の態度や行いが他人にどんな影響を与えるかを考え、他人の迷惑にならないよう気遣い、可能な限り他人の手助けになるよう心がけること。

交通ルール・マナー以外の苦情も寄せられる。地域の方は中村高生をよく見ている。“地域に愛される品格漂うさわやかな中村高生”を目指し、今後は『苦情0』も目指そう。

また、自転車関係でもう一件連絡する。以前にも担任の先生から連絡していただいたことだが、自転車通学者の駐輪の仕方が乱れている。

### ①ステッカーのない自転車を見かける。

- ⇒登録がない自転車通学は不可
- ⇒自転車を買い替えたなら登録変更の手続きを行う

### ②自分のステッカー番号の場所に駐輪していない。

- ⇒余裕をもって登校し自分の場所に駐輪する
- ⇒後から来る人が駐輪できるように端から整頓して駐輪する

今後、ステッカーがなかったり、駐輪場所が違っていたりする自転車は、一ヶ所に集めて係留することもある。そうならないようにルールを守って駐輪場を利用しよう。